

平成 30 年度 生協ふれあいの森植樹祭

三八上北森林管理署

6月10日(日)、「第18回ふれあいの森植樹祭」と題して、青森県生活協同組合連合会主催による植樹イベントが開催され、スタッフを含めて計 130 名が参加しました。あいにくの曇り空で少し肌寒い中でしたが、イベント中は雨に降られることもなく、無事に実施することができました。

1. 植樹活動

十和田市奥瀬字谷地国有林 119 林班内ふれあいの森協定箇所において、当署職員の指導の下、ブナの苗木 250 本を植樹しました。参加者は小学生の親子連れから大学生、定年後と幅広い年代が集まっており、慣れないクワの扱いやしぶとい笹の根に苦戦しつつも、一生懸命に植樹を行っていました。



記念写真



植樹方法の説明



植樹に励むみなさん



2. 森林教室・木工体験・乗馬体験

植樹後は、今年から新たに森林教室を実施することとし、今回は森林散策を兼ねたゲームとして「フィールドビンゴ」を行いました。参加者同士で声を掛け合いながら森林の中を歩き回り、植物を観察したり、鳥の声に耳を傾けたりして、自然とふれあっていただきました。

さらにその後、十和田乗馬倶楽部の協力により、希望者は木工体験や乗馬体験も楽しみました。



キノのような白いものは何だ？



よーく観察してみよう



仲良く探索中



みなさんどんなものを見つけましたか？



乗馬に挑戦！



木工体験中